

資料18-1-1（午後）	平成30年3月22日
障害福祉サービス等に係る事業者説明会	
千葉市障害福祉サービス課	

放課後等デイサービスの報酬区分の導入について

1 基本報酬の見直しについて

現行一律の単価設定となっている放課後等デイサービスの基本報酬について、障害児の状態像を勘案した指標を設定し、報酬区分を設定する。また、1日のサービス提供時間が短い事業所について、人件費等のコストを踏まえ、短時間報酬を設定する。

（1）授業終了後に行う場合

	指標該当児※が 50%以上	指標該当児が 50%未満
サービス提供時間 3 時間以上	区分 1 の 1	区分 2 の 1
サービス提供時間 3 時間未満	区分 1 の 2	区分 2 の 2

（2）学校休業日に行う場合

指標該当児が 50%以上	指標該当児が 50%未満
区分 1	区分 2

※指標該当児とは

厚生労働省事務連絡に基づき、市町村が指標に該当すると判定した障害児

【事務連絡】平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定における放課後等デイサービスの報酬区分の導入について を参照

※指標該当児の割合による施設区分の判定について

厚生労働省事務連絡に基づき、指標該当児の割合から報酬区分を判定する。

【事務連絡】平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定における放課後等デイサービスの報酬区分の導入について（その 2）を参照

2 平成 30 年度の指標該当児の判定に係る千葉市の取扱いについて

指標該当児の判定については、放課後等デイサービス支給決定者全員に対して各区高齢障害支援課にて判定を行い、支給決定保護者へ下記の通り通知する予定です。

（1）平成 30 年 4 月 1 日以降のサービス利用の児童（新規・更新申請）

「指標該当 有」と「指標該当 なし」の判断結果を通所受給者証の『（二）障害児通所給付費の給付決定内容』「支給量等」欄の余白にゴム印で記載する。

（2）平成 30 年 5 月 1 日以降に更新を迎える児童

判断結果を「放課後等デイサービス支給決定に係る通知書」により、保護者に通知する。（4 月 10 日頃発送予定）

※なお、平成 30 年 5 月 1 日以降に更新を迎える児童については、更新の際に通所受給者証に指標該当の有無が記載されます。